

3. 旧第一勧業銀行福島支店（元福島県農工銀行）

所在地 福島市置賜町6-20

1. 福島県農工銀行の誕生

株式会社福島県農工銀行は、農工銀行法により設立された特殊銀行で、明治31年（1898）6月に福島町通24番地（当時）で開業しました。

翌年6月に、日本銀行福島出張所開設に伴い、置賜町2番地（当時）に移転しました。

2. 本店建設

- ・明治44年（1911）8月 建築工事着工
- ・大正2年（1913） 竣工（木造・れんが併用、二階建）（注1）
設計

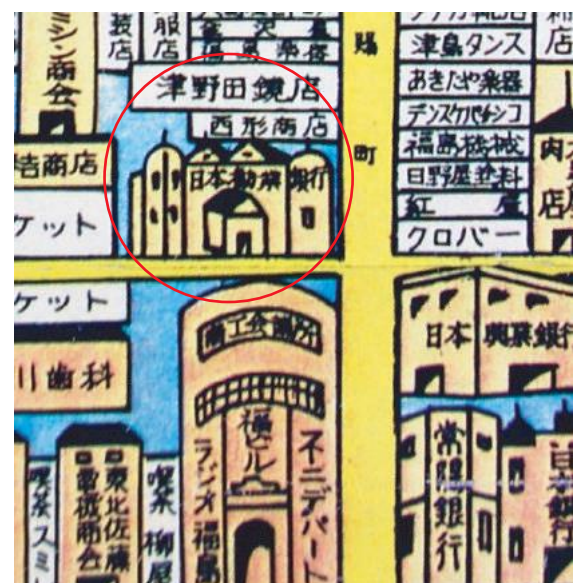
「ルネサンス風の木骨造大ドームを飾る重厚な姿をとどめるものであった。設計は辰野・葛西事務所であり、前記の盛岡銀行（現岩手銀行本店）と同一人の作品であって工事も同時に進行していたことになる。この前後の辰野金吾博士の関係事務所によるルネサンス風といえる銀行建築の作品は、大小とりまぜて全国的にその数が多いが、この作品も慣れたまとまりを示すそのなかの一つなのであろう。」（注1）

3. その後

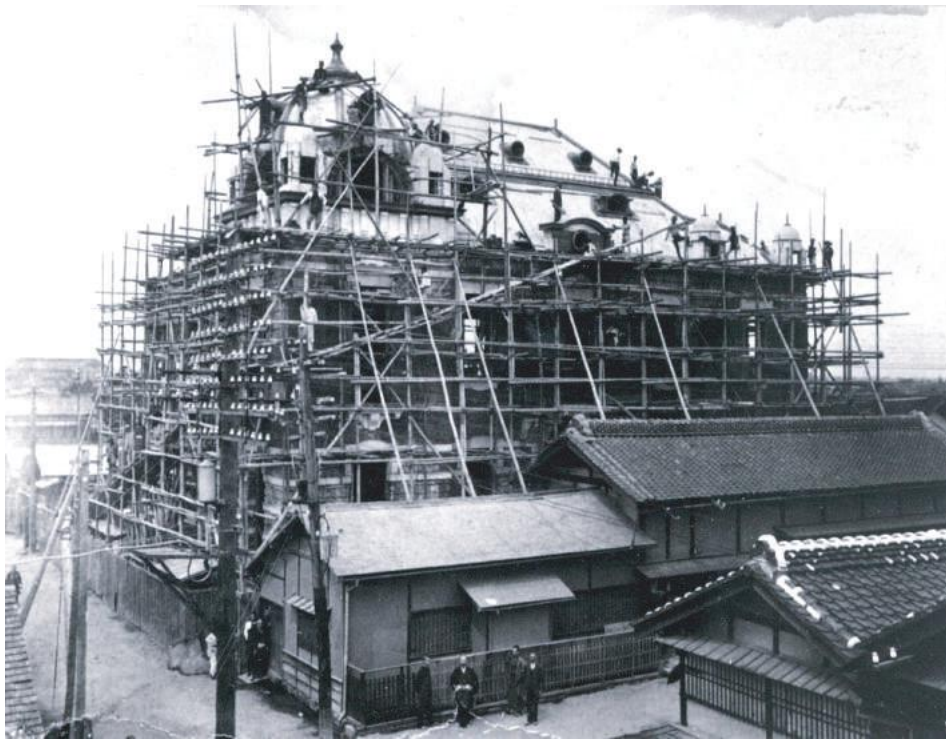
- ・昭和19年（1944） 日本勧業銀行との合併により日本勧業銀行福島支店に改称。
- ・昭和46年（1971） 日本勧業銀行は第一銀行と合併し、第一勧業銀行福島支店と改称。
- ・昭和48年（1973） 大正2年完成の建物が解体され、現支店完成。当時「県都の“明治”また消える」と地元紙（昭和47年10月）が伝えています。
- ・平成14年（2002） 合併によりみずほ銀行が誕生し、みずほ銀行福島支店と改称。

【注】

1. 「明治の洋風建築」草野和夫 1979



昭和30年地図の位置



建築中の福島県農工銀行 *

竣工した
福島県農工銀行
（「絵はがき」）*



福島県農工銀行（「福島案内」昭和6年版） *



旧第一勧業銀行福島支店

提供: (株)福島まちづくりセンター